

祇園新橋 まちづくりニュース

祇園新橋地域のまちづくりをすすめる、ひとつの集まりとして「祇園新橋まちづくり部」は活動をしています。「祇園新橋まちづくりニュース」は、これからのまちづくりを皆様とともに考え、その取組をお知らせするニュースです。

2021年(令和3年)
10月

Vol.62

発行：祇園新橋まちづくり部

Email: gionshinbashitatumi@gmail.com

HP: <http://gion-shinbashi.blog.jp/>



2021年8月29日付 京都新聞掲載

コロナウィルスワクチン接種 推進活動 316名に接種

京都女子大学 竹安学長より学内集団接種の際に地域貢献の一環としてワクチンをご提供いただきました。そこで祇園新橋景観づくり協議会地区、祇園町南側協議会地区住民及び店舗のスタッフ、縄手繁栄会会員、祇園商店街組合員にお声掛けをし、141名が9月6日より接種開始しモデルナ製ワクチン2回接種完了いたしました。

8月感染急拡大とワクチン供給不足の際には、前原誠司衆議院議員にご協力頂き、久野病院(東山区)、なぎ辻病院(山科区)にて、合計175名が8月16日より接種を開始、ファイザー製のワクチン2回接種完了することができました。

新橋通 無電柱化の今後

地上機器の場所が課題、ソフト地中化案も検討

京都市の観光地の無電柱化計画の中断が8月29日付の京都新聞でも大きく取り上げられました。5路線が見送りの対象となっており、新橋通もその中に含まれています。そのため、事業の再開は早くとも令和6年度以降となります。

当地区での無電柱化への最も大きな課題は、地上機器の設置場所です。今までにもお伝えしましたが、道路上や私有地への設置は難しく、土地の買収による用地確保も今後の市の財政状態を考えると実現の可能性は低いといえます。

役員会の話し合いの中では、一部の電柱に地上機器を設置する「ソフト地中化」(無電柱化ではなく無電線化)も一つの選択肢ではないかという考えも出て来ています。

ただ結論を急ぐのではなく、今後も京都市の道路環境整備課との協議を続けながら、実現性のあるより良い選択を行いたいと思っています。

皆様のご意見をお待ちしております。

ご意見は永田まで
(ポストへの投函
でも結構です)



ソフト地中化の例
(株)土井製作所 HP より



10/28 消防訓練を開催します

～火災に備える！消防研修②～

【日時】2021年10月28日(木)
14時30分～15時30分
(雨天順延。天候の判断が難しい場合は
下記の永田までお問合わせください)

【場所】白川南通 白梅さん前

【申込】申込は不要です。気楽にご参加ください。
店舗の従業員さんの参加も歓迎です。



前回2019年5月14日の様子

昨年も予定していた消防研修ですが、2019年5月に実施以降、新型コロナウイルス拡大のため行うことができませんでした。

祇園新橋地区は一部が伝統的建造物群保存地区に指定されており、木造の建物が密集しています。更に火を使う飲食店さんも多く出店されています。万が一火災が発生すると周囲に大きな被害をもたらします。

まずは火を出さないことが大事ですが、出火に備え初動における火災への対応を実践しながら勉強していきたいと思います。

当日は町内の消火栓からの放水と消火器の使い方を実践しますので、是非ご参加ください！

祇園新橋を大切に思う皆さまのご参加をお待ちしています！



12/3 辰巳大明神 火焚祭

護摩木の販売申込開始します

12月3日(金) 準備11時～、祭事13時～

11月初旬より護摩木の販売を予定しております。元吉町には各戸配布いたしますが、お入り用の方は永田(畝り萬)までお申し出ください。

1本¥100となっております。



昨年の様子

11/28 落ち葉掃除

11月28日(日) 9時～10時
(雨天中止。天候の判断が難しい場合は、
下記の永田までお問合わせください。)

皆様のご参加をお待ちしております。



昨年の様子

お知らせ

のれん、看板を新しくされる場合は事前に協議会にご相談ください。



定例の意見交換会は、新型コロナウイルス感染予防のため休止中です。再開時には改めて書面でお知らせいたします。新型コロナウイルスの状況によって行事が中止となる場合があります。その時は事前にお知らせ致します。

お問合せ連絡先：永田(畝り萬内) 075-525-0529